

平成17年度 第1回 函館市恵山地域審議会会議録

開催日時	平成17年7月6日 水曜日 14時00分～15時50分
開催場所	函館市恵山支所 2階 大会議室
内 容	<p>議 題</p> <p>(1) 報告事項 合併建設計画地域別個別事業明細表について 前回の意見等の集約結果と取組状況について</p> <p>(2) 地域振興全般に関する意見交換について</p> <p>(3) その他</p>
出席委員	<p>齊藤会長 松浦委員 二木委員 東福委員 芹田委員 成田委員 三好委員 横手委員 及川委員 竹内委員 佐々木委員</p> <p style="text-align: right;">(計11名)</p> <p>・報道関係 北海道新聞社，函館新聞社</p> <p style="text-align: right;">(計2社)</p> <p>・傍聴者</p> <p style="text-align: right;">(計0名)</p>
欠席委員	藤原副会長 齊藤委員 湊委員 上遠野委員
事務局の出席者の職氏名	<p>工藤 篤 恵山支所長 石田 徹也 恵山副支所長 沢田 弘政 恵山支所地域振興課長 小田 千里 恵山支所住民サービス課長 佐賀井 学 恵山支所地域振興課主査 高 裕彰 恵山支所保健福祉課長 田中 修一 恵山支所地域振興課主事 木村 周治 恵山支所建設課長 梅田 誠治 企画部地域振興室長 平島富士雄 恵山支所産業課長 佐藤 洋一 企画部地域振興課長 大坂 光秋 恵山教育事務所副所長 進藤 昭彦 企画部地域振興課主査 中野 文治 恵山高等学校事務長 池田 達也 企画部地域振興課主事 笹田 英一 恵山共同給食調理場長 松本 勝則 恵山病院事務長</p>

1 開 会 (1 4 時 0 0 分)	
2 会長あいさつ	
齊藤会長	(あいさつ)
3 出席委員の報告	
齊藤会長	<p>それでは、ただいまから、平成17年度第1回函館市恵山地域審議会を開催する。</p> <p>会議次第の3 出席委員の報告について、本日の出席委員は11人と、過半数を超えているので、地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の規定により、会議は成立した。</p>
4 議 題	
	(1) 報告事項 合併建設計画地域別個別事業明細表について
齊藤会長	会議次第の4 議題(1)報告事項の 合併建設計画地域別個別事業明細表について事務局から説明さる。
事務局	(説明) 合併建設計画地域別個別事業明細表について
齊藤会長	質問に入りたい。何か質問・意見はないか。
二木委員	<p>海の生態科学館の構想については、30億円程度の事業費と聞いている。函館市としては整備するという認識でよろしいのか。</p> <p>また、「水産業の振興」の中の「地域特産資源(ガゴメコンブ)の増大対策」について、恵山地域が空欄になっている。しかし、恵山地域では、すでに試験事業の調査を行うことが確定している。恵山地域の欄に記載されるべきではないのか。</p> <p>「種苗生産および養殖施設の整備」の中にコンブ養殖施設整備事業と【コンブ種苗生産施設建設事業】がある。説明では2千万円ということだが、その内容、金額について教えていただきたい。</p>
梅田室長	海の生態科学館の整備については、先般住民説明会を開催した。その内容は、基本構想案では建設費30億円程度であり、一般財源負担は毎年7千万

	<p>円程度で、15年で10億くらいとなる。議会にも報告しているが、住民説明会を踏まえ、基本構想案が最終確定した。それに基づき、今後基本計画を策定する予定となっている。当然、建設を目指してはいるが、いつ着手するかなどはまだ決まっていない。</p> <p>「地域特産資源（ガゴメコンブ）の増大対策」の質問については、記載の仕方になるが、全地域にわたる部分は、5地域共通で行っている部分をくくって表記している。17年度事業の説明では、5地域合わせ5千4百万円が計上されている。当然、恵山地域の事業も含まれている。記載上、重複を避けるためにこのような表記にしているので、ご理解願いたい。</p> <p>【コンブ種苗生産施設建設事業】については、当初、合併建設計画を立てる際に、恵山地域から事業メニューが上がってこなかった。その後、平成17年から21年までの過疎計画策定の際に、老朽化が進んでいることから、計上したものである。合併建設計画上には記載がないが、過疎計画上では1億6千万円で計上されている。</p>
工藤支所長	<p>【コンブ種苗生産施設建設事業】についてであるが、各漁業協同組合から上がってきた計画については、すべて計画にあげていくというのが基本姿勢であった。しかし、計画にあげる段階で、事業が落とされていたということである。建設計画へ追加することが難しかったため、過疎計画に計上した。</p>
佐々木委員	<p>大澗保育所改築事業は、改修するのか。合併前に、建て替えるのか、空き校舎を活用するのかなどについて協議した結果、中央にある旧古武井小学校に決まったと聞いていたが、現在の建物を直すのか、それともその場所に新しく建てるのか。</p> <p>また、統合後の空き校舎は、今後どのようになるのか。</p>
高課長	<p>大澗保育園は、昭和47年に建設され、33年を経過している。環境等が悪く、老朽化に拍車をかけている。合併前に、父母会等からも保育所の改築を考えてほしいとの要望があったが、恵山町時代には、問題を解決することができなかった。</p> <p>現在協議しているのは、移転改修ということである。場所については、旧古武井小学校を利用したいと考えている。主要施策3か年計画にも位置づけされているので、理解していただきたい。</p>
大坂副所長	<p>空き校舎の利活用については、市の関係部局が集まり、恵山地域から上げられた状況を審議しながら、検討協議している最中である。</p>
佐々木委員	<p>校舎に付随しているグラウンドのことだが、旧古武井小学校グラウンドの裏には、パークゴルフ場があり、多くの方があちこちから来ていただいでい</p>

	<p>る。小学校があったときは、歓声があったり、楽しそうな行事があったりして、とても和やかだった。しかし、今はとても寂しく、草が生い茂っている。できることなら、1日も早く、楽しい施設として利用されることを願う。</p>
及川委員	<p>「精神障害者社会復帰施設整備事業」であるが、現在の「えさんフラワーワーク」の施設整備事業なのか、新たに建て直すための事業なのか。</p>
高課長	<p>「精神障害者通所授産施設整備事業」は、現在の共同作業所「えさんフラワーワーク」が、合併により他町村からの利用も増えることが予想され、その場合、作業所が手狭になる可能性があることから、新たに施設を整備する事業である。今後協議を進めていきたい。</p> <p>「精神障害者社会復帰施設整備事業」は、現在当地域にはない施設だが、精神障害者の方々に、食事や投薬、金銭出納などを指導し、自立生活ができるように援助するための施設である。</p>
東福委員	<p>「地域福祉の推進」の中のその他関連事業の推進で、社会福祉協議会活動への支援とあり、10億7千万円ということだが、具体的にどのような支援を行うのか教えていただきたい。</p>
高課長	<p>社会福祉協議会が活動していくための補助金である。</p>
東福委員	<p>私は、社会福祉協議会の理事として会合へ出ている。活動の支援補助金という漠然とした回答はいかがなものかと思う。10億7千万円を社会福祉協議会に差し上げるという理解でよろしいのか。</p>
高課長	<p>詳しい資料がないため、具体的な説明はできないが、社会福祉協議会が活動するための補助金である。</p>
梅田室長	<p>合併前は、それぞれの市町村に社会福祉協議会があり、補助金の出し方が地域で違っていた。函館市では、管理費的な部分、人件費や施設の維持運営費だとか、赤字分への補填補助金的な要素があり、函館市では補助金として支出していた。今後も継続して補助するものであり、1億円の10年分となる。7千万円については、地域福祉の推進として、その他事業を考慮し、計上しておくこと今後の財源的な対処も可能になる。</p> <p>それぞれの個別事業がたくさんある。椴法華地域では、「ほのぼの」の施設運営、戸井地域では、デイサービスの展開など、各地域で行っていた事業の補助金は別のものである。</p>
成田委員	<p>「北海道への要望事業」で、海岸保全事業の推進の「離岸堤設置（日浦海</p>

	岸)」とあるが、平成6～7年あたりに調査し、9年に要望書を上げていると思う。毎年、道の方へ要望を上げているのか。
木村課長	国道278号の越波のことと理解する。恵山町時代から年4～5回くらい函館開発建設部道路事務所へも出向いているが、国の経済情勢等により、地域住民の理解が得られるような状況になっていないため、今後も、土木部と協議し、国への要望をしていきたい。
竹内委員	合併して7か月であるが、消防予算がどのようになっているのか、疑問を持っている。合併後、消防団員の負担金が非常に増えている。まず、団長、副団長、分団長、副分団長は、幹部会に加入し、年会費が1万2千円。その他もろもろの会が4つあり、分団長で1万8千8百円の負担金がある。何故疑問を持つかという、出初め式や渡島の大会等の参加経費は、消防費の中から支出されるのが当たり前だと思っていたが、函館市は、それらの会の中から支出される。もう一点は、出初め式の優良団員表彰について、幹部会から支出されている。そのへんについて伺いたい。
支所長	具体的なものについては、資料がないため、後日回答したい。 消防本部では、全体を把握しながら進めてきた。具体的なことは出向いて説明してもかまわないと言っていた。もし、そのようなことがなかったのであれば、調べて後日回答したい。
佐々木委員	夜ウォーキングをしているので、気になっているが、恵山へ向かう道道について、高聖寺から日ノ浜の交差点までの間に街灯がない。工事が終わってからつくものなのか。
木村課長	道道元村恵山線は、函館土木現業所の管轄である。市としては、あくまでも道路の快適な走行を期すということで、安全対策をはじめとした各種施設整備をお願いしている。街灯等については、個別に協議したい。 従来からお願いはしているが、カーブのきついところや人家の多いところなどにつけるものであるということは、理解していただきたい。
佐々木委員	ウォーキングをしている方が多い。山側の方は、草が生い茂り物騒であるので、早急をお願いしたい。
	前回の意見等の集約結果と取組状況について
斉藤会長	報告事項の 前回の意見等の集約結果と取組状況について、事務局から説

	<p>明さる。</p>
事務局	<p>(説明) 合併建設計画地域別個別事業明細表について</p>
	<p>(2) 地域振興全般に関する意見交換</p>
斉藤会長	<p>議題(2)の地域振興全般に関する意見交換に入りたいが、事務局から何か補足することはあるか。</p>
事務局	<p>平成18年度に向けた地域振興に関する意見と、前回の地域審議会でも意見をいただいたが、合併から7か月を経過した現在、住民サービスなどで、普段から疑問に感じている点、また、恵山地域に関する全般的な意見を出していただきたい。</p>
斉藤会長	<p>事務局から説明があったが、意見等はないか。</p>
成田委員	<p>先ほども質問があったが、空き校舎の活用について、合併前に、旧役場内でチームを作って協議されたと思う。答弁では協議中ということだが、数回協議されているならば、ある程度の意見が出てよさそうなものである。</p> <p>現在の空き校舎は、3校舎であるが、現状を確認しているのか。まだいたずらなどはされていないが、子ども立ちのたまり場にもなっている。事故があつてからでは遅いので、見回りした方がよいと思う。</p> <p>空き校舎の活用方法は、統合を検討する段階で、それらに付随していくものである。父母らとも協議し、いろいろな案が出た。多かったのは、青少年の宿泊研修施設であった。海の生態科学館は社会教育施設だということだが、4地域は海が近く、そこに行かなくても自然に触れることができる。</p> <p>合併前から検討されているので、現在の状況を知らせてほしい。このままでは、1年後、2年後も同じ答えだと思う。</p>
支所長	<p>ご質問のとおり、合併前から利活用について、旧役場内で職員を中心に検討委員会をつくり、また、議会の中でも検討をしてきた。旧恵山町としての一定の案はあるが、具体的な活用方法については、合併後にもう一度改めて議論をしなければならない。先ほどの大坂副所長の答弁のとおり、保育所の移転問題を含め、関係部局と協議している状況なので、もう少し時間をいただきたい。</p>
大坂副所長	<p>成田委員については、旧日浦小学校の近くということで、何かとご迷惑を</p>

	<p>かけている面があるかと思う。当事務所では、月に1～2度は見回りをしている。</p>
成田委員	<p>学校施設は、住民の避難場所になっていたはずであるが、廃校になったら避難場所にはならないのか。</p>
大坂副所長	<p>旧恵山町防災計画に載っているもので、継続されているものと理解している。</p>
斉藤会長	<p>空き校舎の件については、地域住民も関心がある。議論されているのであれば、中間的な報告でもかまわないので報告いただきたい。</p>
東福委員	<p>街路灯の問題であるが、町内会の会合でいろいろな話が出る。今後の維持運営について、質問される。聞くところによると、18年度までの特例期間は、支所での管理とのことであるが、電気料、新設、補修等の経費は、町会で負担し、何割かの補助を受けるということである。設置についても、交通上支障のあるところは市が設置するなどいろいろあるが、質問されても正確な回答ができない状況にあるので、各町内会宛に書面でお知らせする必要があるかと思う。町内会の運営に係わり、会費に反映されるものであることから、お願いしたい。</p>
事務局	<p>合併協議会での協議では、当分の間は現行どおりとした。一定の期間を過ぎた段階では、一般的な街路灯と公共施設に付随する街路灯を明確に分けた後、そのような形になる。そのような経過も含め、書面でお知らせしたい。</p>
松浦委員	<p>鹿の被害についてであるが、全国的に被害が増えている。この地域では、トドマツの被害が多い。柏野地区では、満足なトドマツが少なくなってきた。他の地域では、鹿の駆除を真剣に検討しているが、この地域でも考えてほしい。</p>
平島課長	<p>協議しなければならないため、持ち帰り後日回答したい。</p>
支所長	<p>鹿の被害は、旧市や椴法華地域もあるようだが、具体的な対策がまだない。関係部局と協議しながら対応したいので、時間をいただきたい。</p>
芹田委員	<p>自宅と境内にも鹿が現れ、花が被害を受けた。そのほか、馬も出没し、糞をしていく。4～5回は始末した。 お盆時期には、墓地内に大量のゴミが捨てられている。ゴミは持ち帰るよう、広報紙等でお知らせしていただきたい。</p>

	(3) その他
斉藤会長	続いて，議題(3)のその他について，事務局何かあるか。
事務局	(配付資料の説明) 国産水産・海洋都市構想 P R リーフレットについて
斉藤会長	そのほか何かないか。
及川委員	消防の関係だが，火災時と鎮火時に防災無線の放送がない。多くの方から要望が出されているので，放送できないものか。
支所長	逆に，うるさいという声もある。両方の意見があり困っている。私どもの方で整理したい。合併後は，消防車等が他の地域から来たり，他の地域へ行ったりする。恵山地域だけ放送可能かどうかも含め相談させてほしい。
及川委員	地域内だけでかまわない。お願いしたい。
竹内委員	及川委員の質問について，知っている範囲でお答えしたい。 地域の消防団員の出動命令は，恵山出張所から指令が出る。鎮火については，合併し 2 ～ 3 か月後，この地域の住民が東消防署へ，うるさいから放送をやめてほしいとの苦情があった。そのため，出動指令のみで鎮火放送はしていない。
支所長	多数意見として，鎮火したときくらい教えてほしいというのは，理解できる。整理させていただきたい。
斉藤会長	以上で，本日の日程はすべて終了した。 次回の開催は，10月を予定している。 日程，議題内容については，正副会長に一任願いたいと思うが，よろしいか。 平成17年度第1回函館市恵山地域審議会を終了する。
5 閉 会 (1 5 時 5 0 分)	